2025年度事業計画書

取組事項

【 特定非営利活動にかかる事業 】

- 1. 国内および海外の身体障害者補助犬に関する調査研究および情報提供事業
- (1)身体障害者補助犬育成補助事業における自治体実態調査
- (2)身体障害者補助犬議連の事務局支援事業
 - ・ 補助犬法啓発シンポジウム 主催:身体障害者補助犬を推進する議員の会 (5/22 実施済) 【補助犬と障害の社会モデル・人権モデルを考える】

特別講談「補助犬三銃士」 講談師:日向ひまわり

第一部 「駅の無人化と移動の権利」 川内美彦氏(東洋大学客員研究員)

第二部「災害大国の補助犬ユーザー」平井潤子氏(NPO 法人アナイス理事長)

- · 勉強会·幹事会 開催 厚労省·国交省·内閣府·総務省·文科省
- (3)厚労省との連絡、調整
 - ・ 全国保健所長会議にて情報提供 (5/8 実施済)
 - ・ 国立障害者リハビリテーションセンター主催 補助犬訓練者養成講座(オンライン)
 - ・「身体障害者補助犬使用者の災害時の対応に関する調査」(採択:社会システム株式会社)
- (4)2025 年度 日本身体障害者補助犬学会学術大会後援
- (5)中央法規出版 介護福祉関係者向けサイト~補助犬ってなぁに?~ ブログ担当
- (6)各種 SNS(Facebook、X、Instagram)での情報発信
- (7)各種企業からのヒアリング・コンサルティング・研修委託事業
 - ・ スカイツリータウンソラマチテナント研修
 - ・ 都内企業 災害時の障害者接遇ワークショップ(4/11 実施済)
 - ・ その他、複数のご相談案件あり
- (8)エコモ財団:バリアフリー研究活動助成「補助犬トイレに関する基礎調査事業」
- (9)マリ Project(ご遺贈プログラム)
 - ① 補助犬ユーザー活動支援
 - ② 若手研究者支援
 - ③ 補助犬に関する調査研究事業

2. 障がい者等からの身体障害者補助犬に関する相談および支援事業

- (1)補助犬ユーザーからの相談及び支援事業
- (2)一般問い合わせ
- (3)介助犬・補助犬110番による相談・苦情・情報提供窓口
- (4)各メディアからの取材依頼対応
- (5)補助犬育成事業者からの相談・研修依頼対応
- (6)指定法人・リハビリテーションセンターからの相談支援事業
- (7)スカイツリー施設のユニバーサルデザインに関するアドバイザリー業務

3. 身体障害者補助犬に関する啓発事業

- (1)身体障害者補助犬(法)啓発イベント実施事業
 - ・ 厚労省主催イベント企画監修・運営 5月 スカイツリー(5/25 実施済)、 大阪(時期未定)、 地方(札幌・広島調整中)
 - ・ 厚労省 こども霞が関デー(8/6-7)
- (2)講演会の実施、講師派遣事業
 - ·理事木村 当事者講師 ·理事松本 当事者講師
 - ・東京都人権プラザ主催 人権教育プログラム企画実施
 - ・リディラバ主催 修学旅行研修企画実施
 - ・教育機関からの講義要請企画・実施
- (3)学会等でのブース展示、啓発事業
- (4)社会貢献教育関係イベント・研修企画・実施 「寄付の教室」神奈川県主催+SDGs ゲーム、「Learning by giving」、寄付月間事業 寄付版 SDGsカードゲーム「from me」ワークショップ(4/1 日本盲導犬協会実施済)
- (5)チャリティグッズ販売(オンライン、イベント会場、委託:社会福祉法人むうぷ「食茶房むうぷ」 (三鷹市))

4. 障害がある方々のアクセシビリティ支援事業

- (1) 情報保障としての UDトークによるリアルタイム文字情報の設定、実施、運用等
- (2) 障害理解につながるための基盤となる「SDGs教育」や「社会貢献教育」の企画実施
- (3) 障害や人権等に関する講演・イベント・ワークショップ等の企画運営、サポート、アドバイス
- (4) 施設および、コミュニケーションにおける UD やインクルーシブデザインに関するアドバイス

5. セミナー事業・イベント企画等

・専門職団体向けセミナー開催(9/12 三鷹・武蔵野社会福祉士会)

【その他事業】